

東近江市入札監視委員会 議事概要

開催日時及び場所	令和4年7月11日(月)午前9時55分から10時45分まで 東近江市役所212会議室(新館2階)	
出席委員氏名	真山 達志、竹中 喜彦、川瀬 新也	
(議題)	<p>1 委員長及び副委員長の選任について 委員の互選により次のとおり決定した。任期は令和6年3月31日まで。 委員長 真山委員 副委員長 竹中委員</p> <p>2 入札及び契約手続の運用状況等の報告について 審議対象期間に発注した契約金額1,000万円以上の建設工事について報告 総件数18件 総金額405,477,600円 (内訳) 一般競争入札 0件 指名競争入札 18件 405,477,600円 平均落札率 82.8% 随意契約 0件</p> <p>3 抽出事案について 以下の案件について指名競争入札に係る指名及び落札者決定の経緯の説明を受け、審議を行った。</p>	
審議対象期間	令和3年10月1日から令和4年3月31日まで	
抽出案件 (内訳) 指名競争入札	合計5件  5件	<p>1 [指名競争入札] 令和3年度 第124号 3・5・701中学校線道路付属施設整備工事</p> <p>2 [指名競争入札] 令和3年度 第137号 東近江市公共下水道総合地震対策(その2)工事</p> <p>3 [指名競争入札] 令和3年度 第116号 東今崎町地先水道管布設工事</p> <p>4 [指名競争入札] 令和3年度 第117号 東近江市消防団第3分団消防車庫新築工事</p> <p>5 [指名競争入札] 令和3年度 第144号 3・3・2小今建部上中線(聖徳工区)舗装(1工区)工事</p>

委員からの意見・質問とそれに対する回答

(抽出事案について)

1について

- ・ 応札者は1者のみであるが、現場近隣の業者であるのか。  
→近隣の業者ではない。
- ・ 多くの業者が辞退した理由は何かあるのか。  
→格付Bランクは応札が少ない傾向があるのと、入札時期が11月と遅かったためであると考えている。
- ・ 入札について問題ない。

2について

- ・ 格付Bランクで応札者なし、Aランクでも応札者1者のみであるが、何か原因はあるのか。  
→特殊な工法を用いる工事であると発注課からは聞いている。そのことが応札が少ない原因ではないかと考えている。また、発注時期が遅かったことも要因の一つではないかと考えている。
- ・ 特殊な工法ということは、技術者も限定されるのかも知れないし、また部材等の入手ルートも限定されるといったことも要因ではないかと思われる。
- ・ 格付Bランクの次にAランクとするルール付けはあるのか。  
→東近江市建設工事請負業者の格付及び選定基準第7条第3項の規定に基づいている。
- ・ 1回目の入札時に格付Aランク及びBランクで執行することも可能か。  
→可能である。
- ・ 発注時期が早ければ応札がもう少しあったと考えるか。  
→可能性はあると思うが、工法の問題も大きいと考えている。
- ・ 発注見通しの公表を行っているか。  
→公表している。
- ・ 入札について問題ない。

3について

- ・ 格付Bランクで入札を執行しているが、Bランクは4者と少ないためもう少し多くを参加させることはできなかったのか。  
→格付Aランクが対象となる金額の発注が多いため、受注の機会を増やすために今回はBランクに限って執行した。
- ・ 格付Cランク及びDランクにも発注はあるのか。  
→発注金額が本委員会の審査対象でないため議事には挙がることはないが発注はある。
- ・ 入札について問題ない。

4について

- ・ 予定価格と入札金額の開きが大きいが、予定価格の設定は適切であるか。  
→設計の内容については契約検査課では把握できない部分である。
- ・ 最近の社会情勢の影響で資材の高騰も関係しているのか。  
→可能性はあると考えているが、予算の関係もあることから再入札は格付Aランク及びBランクで執行した。
- ・ この入札過程を見ると落札率99.4%という数字も理解を得られる数字であると思われる。
- ・ 入札について問題ない。

	<p>5について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・舗装は工事金額が積算しやすい中で、落札率78.8%は十分競争が働いていると見ることができる。</li><li>・入札について問題ない。</li></ul>
委員会意見の内容	<p>(審議結果)</p> <p>委員会が指定した事案については、全て適正に処理されていた。</p>